参考1-1

# こどもの意見の反映状況

# こどもの意見聴取の状況

手法	対象・参加人数 (延べ2,668人)	実施時期	テーマ
中学校でのワークショップ	中学生 延べ312人	令和6年6~7月	<ul><li>・こどもの居場所</li><li>・こどもの意見表明</li><li>・結婚・子育て 等</li></ul>
高等学校でのとくしまこども未来会議委員と 生徒の意見交換会	高校生 計36人	令和6年7月	・こどもの居場所 ・こどもの権利 ・結婚・子育て 等
いけんひろば(出張型)の実施 (児童養護施設・フリースクールへの訪問)	施設を利用するこども計28名	令和6年7~8月	・自分らしく過ごせる居場所 ・やってみたいこと、学んで みたいこと 等
WEBアンケート調査 (県民目安箱「今これ!とくしまボックス」)	小学生から大学生 計2,018人	令和6年8~9月	・こどもの意見表明
こどもの居場所からの意見聴取 (放課後児童クラブ、こども食堂等の職員へのアンケートにより、施設を利用しているこどもの意見を聴取)	居場所職員からの回答 計274件	令和6年8月	・居場所について こどもが望んでいること 等

## こどもの権利・意見表明について

#### こどもの権利

- ・こども一人一人に**きちんとした権利を**。(中学生)
- ・こどもの権利について、**大勢に知らせたほうがいい**。 (小学生)
- ・大人もこどもも**平等**。(高校生)
- ・こどもが意見を表明する権利があることを初めて知った。

今までは大人が意見を表明できるのかと思っていた。(小学生)

·こどもだからダメと言わないで、チャンスがほしい。 (小学生)

#### 意見表明

- ・こどもには大人にない新しい考え方やアイデアがあるから、 **自由に発言できる場**がほしい。(中学生)
- ・徳島県が今よりもっともっといい県になればいいなと 思っているし、そのために自分たちの意見を**もっと気軽に** 言えるようにしたい。(小学生)
- ・年齢に関係なく意見を言える世の中になってほしい。 (中学生)
- ・実際に意見を言おうとすると言葉にできなかったりするから、 **ネットで言えたらいい。**(中学生)

#### 個性の尊重

- ・みんなが**生きやすい社会**になってほしい。 (中学生)
- ・もっとお互いが相手を**尊重しあっている社会**になってほしい。 (中学生)
- ・障がいやLGBTQなど、みんなで**多様性を認めていける社会**に なってほしい。

(中学生)

·様々な意見が反映され、生活しやすい社会になってほしい。

(中学生)

・**校則の自由**を増やしてほしい。

(中学生)

# 計画への反映

- ◆こども基本法やこどもの権利条約に関する普及啓発 (P20)
- ◆一人一人の人権を尊重する人権教育の推進(P20)
- ◆こども・若者が意見を表明しやすい環境整備 (P21)
- ◆校則等の見直し(P22)

### 結婚・子育てについて

#### ポジティブなもの

- ·**幸せそう**。幸せが 2 倍になる。 (中学生)
- ・お互いの人生を**支えあう**こと。(中学生)
- ・人生が、**充実**しそう。(中学生)
- ・結婚は**幸せな家庭を築く第一歩**。(中学生)
- ・決めるのは**個人の自由**。(中学生)
- ·子育てをするなら、徳島に帰ってきたい。 (高校生)

#### 必要な支援

- ・結婚・子育てに**夢がある、気軽と**思えるようにしてほしい。
  - (中学生)
- ・若いうちから結婚のことを**詳しく知っておきたい**。(高校生)
- ・結婚しやすように**人と人との交流の機会**が必要。 (中学生)
- ・共**働き**の支援を手厚くしてほしい。(高校生)
- ・子育てに関する**情報の周知**。(中学生)
- ·男性でも育休をとりやすい社会になってほしい。 (中学生)

#### ネガティブなもの

- ・結婚はキャリアアップの**足かせ**になる。(中学生)
- ·好きなことができなくなる。生活が一変しそう。 (中学生)
- ・情報が少ない。(中学生)
- ・育児に**お金と時間**がかかりそう。(中学生)
- ・家事や子育てが上手くいくかどうかが**心配**。(中学生)
- ・自分に**余裕**がなくなる。(中学生)

## 計画への反映

- ◆ライフデザイン形成の推進(P39)
- ◆官民連携による結婚支援(P39)
- ◆プレコンセプションケアの推進(P40)
- ◆妊産婦・乳幼児への支援の充実(P41)
- ◆子育て支援サービスの充実(P43)
- ◆企業等と連携した子育てと仕事の両立支援(P44)
- ◆男性の育児・家事への主体的な参画(P45)

## こどもの居場所、学びや体験活動等について

#### 居場所

・意見を**否定せずに聴いてくれる人**がいると安心する。

(中学生)

・自分のことを**受け入れてくれる人**がいること。(中学生)

·周りの目を気にしなくていい場所。 (高校生)

・自分の**好きなことを好きな時間に**できる場所。(中学生)

・行きやすくなるための**交通手段**が必要。 (中学生)

#### 遊び・体験活動

- ・**静かに**遊べる空間がほしい、**のびのび遊びたい**。(小学生)
- **・おうちではできないこと**ができて楽しい。 (小学生)
- **・ゲーム**やスポーツを通して新しい友だちを作る場所。

(中学生)

- ・好きなことをのばしたい。
- ・友だちや**地域の人**たちと話しができて楽しい。 (小学生)
- · 定期的に地域の人と集まって話す場所が欲しい。 (中学生)

#### 学び

- ・将来、**仕事にできること**を見つけたい。(中学生)
- ・受験勉強ができる**自習室**がほしい。 (中学生、高校生)
- ・資格(看護師・弁護士等)をとりたい。(中学生、高校生)
- ・**誰もが進学できる社会**になってほしい。(高校生)
- ・色々な可能性を知り、世界をみることができたら、選択肢が広がって、好きなことができる人が増える。(高校生)

## 計画への反映

- ◆こどもの居場所づくり、遊びや体験活動等の推進(P24)
- ◆こどもの安全・安心の確保(P25)
- ◆不登校・いじめ等への対応と支援(P27)
- ◆高等学校等の授業料の負担軽減 (P32)
- ◆高等教育の修学支援(P33)